

Information of Kagamifuchi

2025. 6. 9

新潟市立鏡淵小学校

6月2日 全校朝会 校長講話より

がんばった経験を 今後の自信に！

先週、土曜日のスポーツフェスティバル。これまでの準備・練習への取組、そして、当日の競技・応援でのがんばりで、すばらしい一日になりました。おうちの方や地域の方やも、皆さんの一生懸命な姿に笑顔で、温かい声援を送ってくださっていました。おうちでも、皆さんのがんばりについて、たくさんお話をしたのではないかと思います。

今日は、スポフェスに向けた取組や、当日の皆さんのがんばりを写真を見ながら振り返ってみましょう。

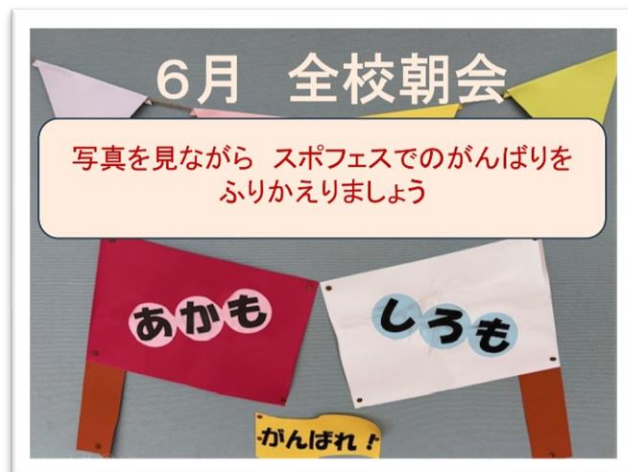
その前に…、私は5月はじめの連休明けに、白新中学校の体育祭の様子を見せてもらいました。何人かの人たちとは、白新中のグラウンドで会いましたね。

（白新中学校の体育祭の写真 ～開会式、応援、団体競技など～ を提示）

全校生徒の「みんなでがんばるぞ！」という気持ちがとても伝わってきました。小学校時代の行事（スポフェス、運動会など）での経験も生きているのだろうなと感じました。

団体種目（玉入れと棒引きのミックス、全員リレーなど）では、みんなで作戦を立て、力いっぱい競技する姿が、また、チームメイトに対して学年関係なく、精いっぱいの声で応援し、大きな拍手を送る姿がたくさん見られました。

鏡淵小学校のスポフェスの話に戻ります。皆さんは、「このことをがんばろう」「こんなスポフェスにしたい」というめあてをもち、先生たちのお話をよく聞いて、準備や練習にしっかりと取り組んできましたね。5月上旬になると、応援練習も本格的になってきました。



（子どもたちの「スポフェスのめあて」、学年合同体育での種目練習、全校応援練習、予行練習などの写真を提示）

本番の約10日前、グラウンドで全校練習をしたときには、赤白両チームとも応援の声がよく響き、振り付けもしっかりとできていました。

（前日準備、係打合せの様子 ～ スポフェス当日の競技、応援の写真を提示）

1年生の皆さんは、初めてのスポフェスでした。ドキドキしながらも、元気いっぱい走ったり、玉入れをしたりする姿がすてきでした。初めてのスポフェスは、とてもよい思い出になったと思います。

2年生、3年生、4年生の皆さんも、種目や応援の練習にいつも一生懸命に取り組んでいました。本番では、5・6年生が応援席にいないときにも、チームメイトを応援していて、とても立派でした。みんなの「がんばれ！」の声がグラウンドいっぱいに響き、会場全体が温かい雰囲気になりました。

5・6年生の皆さんは、低・中学年のお手本となるよう気持ちを高め、準備や練習に臨んでいました。スポフェスの数日前のリレー練習では、チームのベストタイムを出し、友達と喜び合う姿に、見ていた私も感動しました。当日は、競技でも応援でも、力強い姿と大きな声でチームを引っ張り、スポフェスを盛り上げてくれました。



勝って嬉しい気持ち、負けて悔しい気持ち、それぞれあったと思います。でも、勝ち負けがすべてではありません。最後まで精いっぱい、力を出し切ること、そして、そのような自分や友達のがんばりに目を向けることも大切です。その気持ちが、皆さんの心の成長につながっていきます。先生たちは、皆さんの準備・練習期間での姿、そして本番での姿を見て、とても嬉しく、誇らしく思っています。きっと、おうちの方々、地域の方々も、スポフェスでの皆さんの姿を見て、「やっぱり鏡淵小の子どもたちは、すばらしいな！」と思ってくださったはずです。

（閉会式と「応援団 解団式」の写真、6年生の集合写真を提示）

スポフェスを通して一回り大きく成長した皆さん。ぜひ、これまでのがんばりを、これからの自信につなげてほしいと思います。

皆さんの挑戦はこれからも続きます。「最後までがんばる気持ち」と「友達への温かい気持ち」を大切に、これからの学校生活でもいろいろな活動にチャレンジしていきましょう。